

**町田市の自殺対策推進事業の取組
（関係各課分）について
2023年度取組実績
2024年度取組予定**

● 広聴課

2023年度取り組み実績（町田市自殺対策計画に基づく）

町田市自殺対策計画の事業番号	取り組み事業	内容	2023年度の実績
関連-町田市-1-①	代表電話での案内・取次ぎ業務	町田市の代表電話宛に「死にたいがどうしたらよいか」等の入電時への対応について、 ・ 電話対応時のオペレーターの注意点について ・ 保健予防課へ取次ぎができない場合の対応 ・ 閉庁時間帯の対応 を実施します。	市民相談には1件、代表電話には12件相談がありました。相談者に応じて「東京都自殺相談ダイヤルこころ」、「いのちのほっとライン」「いのちの電話」、「よりそいホットライン」、「東京ウィメンズプラザ」を案内しました。

2024年度取り組み予定（まちだ健康づくり推進プラン24-31に基づく）

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績
19	各種専門相談の実施	弁護士による法律相談や人権擁護委員による人権身の上相談など、悩みや困りごとを抱えている市民の相談を受け付けます。	左記取組を継続します。

● 職員課

2023年度取り組み実績（町田市自殺対策計画に基づく）

町田市自殺対策計画の事業番号	取り組み事業	内容	2023年度の実績内容
関連-町田市-2-①	職員のメンタルヘルス対策事業	自殺対策を支える職員が心身ともに健康で業務を遂行できるよう、メンタルヘルス研修やストレスチェックを実施します。	職員向けのメンタルヘルス研修を合計9回実施しました。ストレスチェックを8月に実施し、93.5%の回答を得ました。結果が高ストレス状況だった職員へ面接等のフォローを行います。

2024年度取り組み予定（まちだ健康づくり推進プラン24-31に基づく）

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績内容
33	職員のメンタルヘルス＊対策事業	自殺対策を支える職員が心身ともに健康で業務を遂行できるよう、メンタルヘルス研修やストレスチェックを実施します。	職員のメンタルヘルス＊対策事業 ラインケア研修・セルフケア研修を継続実施。グループワークを主とした研修を実施していきます。

● 納税課

2023年度取り組み実績（町田市自殺対策計画に基づく）

町田市自殺対策計画の事業番号	取り組み事業	内容	2023年度の実績内容
関連-町田市-1-②	徴収の緩和制度としての納税相談事業	納税を期限までに行えない住民の中には、生活面で深刻な問題を抱えていたり、困難な状況にある方もいるため、そうした相談を「生きるための包括的な支援」のきっかけと捉え、猶予制度の案内や相談窓口への案内等が出来ます。 また、窓口対応する職員がゲートキーパー養成講座を受講することで、気づき役としての視点を持つことや適切な機関への橋渡し等の役割を担えるようになる可能性があります。	全職員が相手の生活状況を聴取し、丁寧な納税交渉を行っています。その中で、生活が困難な状況にあると思われる方については、相手の状況に合わせて生活支援課やハローワーク、法テラス等の適切な部署・機関を案内しています。 ※2023年度の間接報告の内容から修正・追記等はありません。

2024年度取り組み予定（まちだ健康づくり推進プラン24-31に基づく）

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績内容
20	徴収の緩和制度としての納税相談	納税を期限までに行えない住民の中には、生活面で深刻な問題を抱えているなど、困難な状況にある方もいるため、猶予制度の案内や相談窓口への案内を行います。	丁寧な納付交渉により生活状況を把握し、必要に応じて生活保護等の関係部署へ案内します。

● 市民協働推進課（男女平等推進センター）

2023年度取り組み実績（町田市自殺対策計画に基づく）

町田市自殺対策計画の事業番号	取り組み事業	内容	2023年度の取組内容
主な取組1-(2)-②	女性悩み事相談	女性が抱える様々な問題について相談を受けます。必要に応じて関係機関等の情報提供等を行うことで、適切な機関への橋渡し等の役割を担えるようになります。	・DV相談カードについて、過年度から設置済の民間事業所へ、2023年度も継続設置の協力を得ました。 ・DV相談カードの新規設置場所として3か所（町田高校成瀬高校、ぼっぼ町田）、DV相談ちらしの新規配架場所として1か所（セーフティーボックスさるびあ）、合計4か所に設置の協力を得ました。
関連-町田市-2-②	配偶者からの暴力防止及び被害者の保護のための施策の実施	自殺につながるといわれるDVについて講座等を実施し、DV被害者への支援に携わる関係者の間で理解や認識を深めてもらいます。 ①デートDV講座 若年者を対象にデートDVに関する講座を行い、相手を尊重する関係者を知ってもらうことで、DVの発生を未然に防ぎます。 ②配偶者からの暴力防止等関係実務担当者連絡会議 DVの防止及びその被害者の保護に関し、関係機関・部署が相互に連携し、DVの被害者への的確な支援を行うために開催します。 ③「女性に対する暴力をなくす運動」期間中、DV防止啓発パネルの設置	①11月に和光大学、3月に鶴川中学校、忠生中学校にて、デートDV防止のための啓発講座を実施しました。 ②12月に「配偶者からの暴力防止等関係実務担当者連絡会議」を開催しました。 ③市庁舎イベントスタジオ（11月20日～24日）、町田市民フォーラム（11月1日～30日）にて、DV防止啓発パネル展を行いました。

2024年度取り組み予定（まちだ健康づくり推進プラン24-31に基づく）

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の具体的な事業予定
35	配偶者からの暴力防止及び被害者の保護のための施策の実施	自殺につながるといわれるDVについて講座等を実施し、DV被害者への支援に携わる関係者の間で理解や認識を深めてもらいます。 また、DV相談カードの設置等により、DV防止の啓発を行います。	・DV被害者支援に携わる関係者（警察や庁内関係部署）の知識習得や情報交換のため、「配偶者からの暴力防止等関係実務担当者連絡会議」の開催 ・デートDV防止講座などの実施 ・DV相談カードの民間事業所への設置協力依頼

● 市民協働推進課（市民協働推進課・消費生活センター）

2023年度取り組み実績（町田市自殺対策計画に基づく）

町田市自殺対策計画の事業番号	取り組み事業	内容	2023年度の実績内容
関連-町田市-2-③	消費生活相談にかかる多重債務連携事業	「消費生活相談」のうち多重債務にかかる相談について、迅速かつ効果的な解決のため弁護士や司法書士と連携している。消費生活センターだより特集号やホームページ等で「多重債務連携事業」について掲載することで啓発の機会となり得る。	- 消費生活相談のうち多重債務にかかる相談について、弁護士と連携し多重債務問題に取り組みました。（連携件数：45件） - ホームページ等で「多重債務連携事業」について掲載しました。 9月4日、5日に東京都と共催で「多重債務110番」を実施しました。（相談2件）
関連-町田市-3-①	地域へのゲートキーパー養成講座等の情報提供	【市民協働推進課分取組】各地区協議会に対し、ゲートキーパー養成講座等に関する情報提供をします。	地区協議会の構成団体である、町内会・自治会の掲示板に案内チラシを9月1日に周知しました。

2024年度取り組み予定（まちだ健康づくり推進プラン24-31に基づく）

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績内容
21	消費生活相談にかかる多重債務連携事業	経済的困窮を原因とする自殺発生リスクを低減するため、「消費生活相談」のうち多重債務にかかる相談について、迅速かつ効果的な解決のため弁護士や司法書士と連携し、問題解決を図ります。	- 消費生活相談のうち多重債務にかかる相談について、弁護士と連携し多重債務問題に取り組みます。 - ホームページ等で「多重債務連携事業」について掲載します。 - 東京都と共催で「多重債務110番」を実施します。

● 福祉総務課

2023年度取り組み実績（町田市自殺対策計画に基づく）

町田市自殺対策計画の事業番号	取り組み事業	内容	2023年度の実施内容
関連-町田市-1-④	民生委員・児童委員協議会事務	民生委員・児童委員には、同じ市民という立場から相談者の中で問題が明確化していない状況であっても、気軽に相談できるという強みがあります。地域で困難を抱えている人に気づき、適切な相談機関につなげる上で、地域の最初の窓口として機能することができます。	・ 高齢者見守り訪問について、個々の事情に応じ、チラシ等を対面または非対面形式（ポスティング）で配布しています。 ・ 児童相談所、子ども家庭支援センターと協力し、子どもの見守りを実施しています。 ・ 冊子の配布等を通して、生活保護者の見守りを実施しています。

2024年度取り組み予定（まちだ健康づくり推進プラン24-31に基づく）

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実施予定
5	民生委員・児童委員による地域の相談・支援等の推進	民生委員・児童委員を通じて、地域で困難を抱えている人に気づいたときに、適切な相談機関に繋げていきます。	2023年度の実施を継続
6	地域福祉コーディネーターによる福祉の困りごと相談	必要な支援を行えるように、困りごとを抱えている方を早期に適切な相談支援機関につなげます。	2024年10月に忠生及び南地域へ地域福祉コーディネーターを新規配置

● 生活援護課

2023年度取り組み実績（町田市自殺対策計画に基づく）

町田市自殺対策計画の事業番号	取り組み事業	内容	2023年度の実績内容
主な取組1-(2)-③	生活困窮者自立支援事業（生活援護課）	生活の困りごとや不安を当事者の意思を尊重しながら相談を受けます。相談を通じて、生活の安定に向けた目標や支援内容を当事者と一緒に考え、一人ひとりの支援プランをつくります。プランに沿った実際の行動化と継続を支援することで前向きに生きる意欲を喚起し、自殺リスクの低減をもたらすことをめざします。	当事者の意思を尊重しながら相談を受けました。相談者の個々の状況に応じて、住居確保給付金の支給や、就労サポート町田と連携し就労支援を行いました。また、生活福祉資金貸付制度利用者からの返済や猶予の相談にも対応しました。
関連-町田市-1-⑤	路上生活者に対する事務	緊急一時保護・自立支援事業を行います。路上生活者は自殺リスクの高い方や、自殺の問題要因の1つである精神疾患や各種障がいを抱えている方が少なくありません。見守り活動はそうした方々へのアウトリーチ策として有効に機能し得ます。	路上生活をされている方64人に対し、生活保護を適用し、無料低額宿泊所等をご案内しました。その後、就労や自立に向けた支援を包括的に行いました。

2024年度取り組み予定（まちだ健康づくり推進プラン24-31に基づく）

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績内容
22	生活困窮者自立支援事業	生活の困りごとや不安を当事者の意思を尊重しながら相談を受けます。相談を通じて、生活の安定に向けた目標や支援内容を当事者と一緒に考え、一人ひとりの支援プランをつくります。プランに沿った実際の行動化と継続を支援することで前向きに生きる意欲を喚起し、自殺リスクの低減をもたらすことを目指します。	生活の困りごとや不安を当事者の意思を尊重しながら相談を受けます。相談内容に応じて、住居確保給付金の支給や、就労サポート町田と連携し就労支援を行っています。また、生活福祉資金貸付制度利用者からの返済や猶予の相談にも対応しています。

● 障がい福祉課

2023年度取り組み実績（町田市自殺対策計画に基づく）

町田市自殺対策計画の事業番号	取り組み事業	内容	2023年度の実績
関連-町田市-1-⑥	障がい者相談支援事業	各地域障がい者支援センターにて障がいに関する様々な相談に応じ、必要となる情報提供や助言、福祉サービスの利用支援を実施していきます。	年度当初の予定通り取り組んでいます。

2024年度取り組み予定（まちだ健康づくり推進プラン24-31に基づく）

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績
23	障がい者相談支援事業	各地域障がい者支援センターにて障がいに関する様々な相談に応じ、必要とする情報提供や助言、福祉サービスの利用支援を実施します。	各地域障がい者支援センターにて障がいに関する様々な相談に応じ、必要となる情報提供や助言、福祉サービスの利用支援を実施していきます。 障がい福祉課の窓口では、精神障がいの方の自立支援医療と障がい者手帳の手続きを実施し、対応の中で相談がある場合は、適切な相談窓口につないでいきます。

● 高齢者支援課

2023年度取り組み実績（町田市自殺対策計画に基づく）

町田市自殺対策計画の事業番号	取り組み事業	内容	2023年度の実績
関連-町田市-1-⑦	高齢者への総合相談事業	高齢者の総合的な窓口として、市の窓口や各高齢者支援センターにて相談を受け、必要な支援を実施していきます。	市や各高齢者支援センターにおいて、介護や生活の様々な支援のための相談対応を行いました。
関連-町田市-1-⑧	臨床心理士による介護者相談	各高齢者支援センターにて臨床心理士（こころの専門家）による介護者等相談を実施します。	各高齢者支援センターにおいて、家族介護者等の精神的負担が軽減されるよう、臨床心理士による相談を109回開催しました。
関連-町田市-2-④	家族介護者教室	家族介護者等に、介護方法や各種制度などについて学ぶ教室を、各高齢者支援センターにて開催します。	各高齢者支援センターにおいて、家族介護者が、日々の生活で役立つ介護の知識や技術等について学ぶ教室を24回開催しました。
関連-町田市-2-⑤	家族介護者交流会	家族介護者同士が、情報交換をとおしてお互いに抱える不安を解消するための交流会を、各高齢者支援センターにて開催します。	各高齢者支援センターにおいて、家族介護者同士が、悩んでいること等を分かち合い、心身のリフレッシュや介護負担の軽減を図る交流会を67回開催しました。

2024年度取り組み予定（まちだ健康づくり推進プラン24-31に基づく）

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績
7	高齢者への総合相談	高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、市や各高齢者支援センターにて介護や生活の様々な支援のための相談に応じます。	左記取組を継続

● 保健総務課

2023年度取り組み実績（町田市自殺対策計画に基づく）

町田市自殺対策計画の事業番号	取り組み事業	内容	2023年度の実績内容
関連-町田市-1-⑪	医薬指導事業（医療安全相談窓口）	医療に関する様々な相談に応じる中で、適切な受診のための支援をするとともに、支援が必要な方に適切な相談先を案内します。	医療安全相談窓口で医療に関する様々な相談に応じています。自殺をほのめかすような相談があった場合は、相談先に繋いでいます。対象となる内容の相談が1件あり、相談先を案内しました。

2024年度取り組み予定（まちだ健康づくり推進プラン24-31に基づく）

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績内容
15	医療安全相談窓口の運営	市民又は市内の医療機関（診療所等）を受診された方の電話相談をお受けし、相談者が自ら解決できるよう一緒に考えます。また、ご相談内容によっては、中立な立場から提案や助言を行い、適切な専門機関等をご案内します。	取り組みを継続

● 保健予防課

2023年度取り組み実績（町田市自殺対策計画に基づく）

町田市自殺対策計画の事業番号	取り組み事業	内容	2023年度の実績
主な取組1-(2)-①	普及啓発事業	適切な受診につながるよう普及啓発（精神保健福祉講演会の開催や健康だよりへの掲載）を図ります。	健康だより3月1日号に「こころと身体の不調のサイン」を掲載しました。
主な取組2-(3)-①	ひきこもりに関する相談	ひきこもりに関する相談を関係機関と連携を図りながら実施します。	ひきこもりに関する相談を関係機関と連携を図りながら実施しました。
関連-町田市-1-⑫	出産・子育てしっかりサポート事業	全ての妊婦を対象として面接を行い、心身の状態や子育て支援のニーズ等を把握します。支援が必要な方に対しては関係機関と連携し、出産後も支援を継続します。	しっかりサポート面接を実施しています。妊娠8か月のアンケート送付を8月から開始しました。

2024年度取り組み予定（まちだ健康づくり推進プラン24-31に基づく）

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績
13	こころの健康づくり（ひきこもりを含む）に関する普及啓発	保健所情報誌「みんなの健康だより」への記事掲載、デジタルサイネージの利用、啓発物品の配布、健康教育の開催などを通じて、こころの健康づくりに関する普及啓発を行います。	保健所情報誌「みんなの健康だより」への記事掲載、デジタルサイネージの利用、啓発物品の配布、講演会の開催などを通じて、こころの健康づくりに関する普及啓発を行います。
16	医療機関や適切な相談先へ繋げるための支援	こころの相談に保健師等が対応します。必要に応じて医療機関や、適切な相談先へ繋がられるよう支援を行います。	こころの相談に保健師等が対応します。必要に応じて医療機関や、適切な相談先へ繋がられるよう支援を行います。
34	出産・子育てしっかりサポート事業（再掲）	すべての妊婦を対象として面接を行い、心身の状態や子育て支援のニーズ等を把握します。支援が必要な方に対しては関係機関と連携し、出産後も切れ目のない支援を継続します。	引き続き国の出産・子育て応援交付金事業に基づく伴走型相談支援として、妊娠中にはしっかりサポート面接（オンライン含む）及び妊娠8か月時のアンケート、出産後には訪問を行います。また経済的支援として、こども商品券やギフトカードを支給します。

● 児童青少年課

2023年度取り組み実績（町田市自殺対策計画に基づく）

町田市自殺対策計画の事業番号	取り組み事業	内容	2023年度の実績内容
関連-町田市-2-⑧	学童保育事業	学童保育事業を通じて、保護者や子どもの状況を把握したり、悩みを抱えた家庭との接点になる可能性があります。また、学童保育クラブの指導員がゲートキーパー養成講座を受講することで、問題を抱えている保護者や家庭と関係機関をつなぐ気づき役としての視点を持つことや適切な機関への橋渡し等の役割を担えるようになる可能性があります。	学童保育事業を通じて、保護者や子どもの状況を把握したり、悩みを抱えた家庭の不安が軽減できるよう支援を行いました。また、必要に応じて関係機関と連携しました。10月には全学童クラブの職員を対象に、支援員が保護者から相談を受ける場合の対応方法、コミュニケーション手法などを学ぶための資質向上研修を実施しました。
関連-町田市-2-⑨	子どもセンター・子どもクラブ事業	子どもセンターに来館している子ども達の様子や職員とのコミュニケーションを通して、子どもたちの悩みや不安に寄り添える場となり得ます。必要に応じて子どもや保護者を関係機関につなぐ接点となる可能性があります。また、子どもたちとコミュニケーションを図る職員がゲートキーパー養成講座を受講することで、問題を抱えている保護者や家庭について、気づき役としての視点を持つことや適切な機関への橋渡し等の役割を担えるようになる可能性があります。	子どもセンターに来館する子どもや保護者とコミュニケーションを通して、悩みや不安に寄り添うとともに、必要に応じて適切な関係機関と連携を図りました。また、相談対応の向上を図るための研修を5、7月に実施、子どもや保護者の心に寄り添うためのスキルを高める研修を9、10月に実施しました。

2024年度取り組み予定（まちだ健康づくり推進プラン24-31に基づく）

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績内容
11	学童保育事業を通じた相談・支援等の推進	学童保育事業を通じて、保護者や子どもの状況を把握し、悩みを抱えた家庭に必要な支援を行い、見守っていくため、学童保育クラブの指導員にゲートキーパー養成講座の案内を行います。	学童保育クラブの指導員にゲートキーパー養成講座の案内を行うとともに、学童保育クラブを利用する保護者からの相談対応に係る実践的な知識や技術を習得を図るための研修を実施します。
25	子どもセンター・子どもクラブ事業を通じた相談・支援等の推進	子どもセンターに来館している子ども達の様子や職員とのコミュニケーションを通して、子どもたちの悩みや不安に寄り添います。	悩みや不安に寄り添う、相談対応の向上を図るための研修を10、11月に実施します。

● 子ども家庭支援課

2023年度取り組み実績（町田市自殺対策計画に基づく）

町田市自殺対策計画の事業番号	取り組み事業	内容	2023年度の実績内容
関連-町田市-2-⑥	子ども家庭支援センター事業	まこちゃんダイヤルカード（子ども専用相談ダイヤル）を市内小中学校の小4から中3の児童・生徒に配布し、子ども自身から様々な相談を受けています。 また、小学校6年生に対しての出前講座を行うなどの啓発活動も実施しています。	まこちゃんダイヤルのカードの配布（小4から中3までの児童生徒数分）を行いました。 2024年度から出前講座で使用している啓発活動のDVDをChromeBookに格納する準備を予定通り進めています。
関連-町田市-2-⑩	母子・父子自立支援員設置事業	ひとり親家庭等の相談に応じ、その自立に必要な情報提供及び助言、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行い、生活の安定、児童の福祉の増進を図るため、母子・父子自立支援員を配置しています。 また、自立支援員がゲートキーパー養成講座を受講することで、問題を抱えている保護者や家庭について、気づき役としての視点を持つことや適切な機関への橋渡し等の役割を担えるようになる可能性があります。	母子・父子自立支援員4名と、貧困対策支援員1名を配置し、ひとり親家庭の生活全般の相談や就労などに関する相談に対応しています。 ゲートキーパー養成講座をまだ受講していない職員1名が、講座を受講しました。

2024年度取り組み予定（まちだ健康づくり推進プラン24-31に基づく）

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績内容
26	まこちゃんダイヤル（子ども専用相談ダイヤル）の実施	まこちゃんダイヤル（子ども専用相談ダイヤル）カードを市内小中学校の小4から中3の児童・生徒に配布し、子ども自身から様々な相談を受け、必要な支援を実施します。	まこちゃんダイヤル（子ども専用相談ダイヤル）カードを市内の小4から中3の児童・生徒に配布します。

● 指導課1/2

2023年度取り組み実績（町田市自殺対策計画に基づく）

町田市自殺対策計画の事業番号	取り組み事業	内容	2023年度の実施内容
関連-地域-2-③	心のアンケート	いじめ防止のためのアンケートを、小中学校全校で月に一度行っています。必要に応じて担任が聞き取り、スクールカウンセラーにつないでいます。	・「心のアンケート」を、小中学校全校で月に一度実施しています。 ・「心のアンケートチェックリスト」と「いじめ・虐待防止等のチェックリスト」をそれぞれ小中学校全校に送付し、校長会等で周知し、全校で実施しています。 ・学校では心のアンケートで気になる児童・生徒などに対して主に担任が聞き取りを行い、各学校に設置している学校いじめ対応チームで月に一度情報共有をし、必要に応じてスクールカウンセラー等につなぐなど事案に応じた対応を行っています。
関連-地域-2-④	子どもたちの見守り活動	登校時のあいさつ運動や10分休みや昼休みの時間の見守り、部活動の顧問による下校指導を行い、子どもたちの変化に少しでも早く気づくように取り組んでいます。子どもの状態によって、その様子を担任に伝え、気になる場合は家庭に連絡します。	・各学校が登校時のあいさつ運動や10分休みや昼休みの時間の見守り、部活動の顧問による下校指導等を通して、日常の学校生活の中で子どもたちの変化が少しでも早く気づけるように取り組んでいます。 ・日常の学校生活の中で他の教員が子どもの様子で気になる点などについて担任に伝えるなど教員間で共有しています。
関連-地域-2-⑤	相談機関の一覧表配布	町田市教育委員会指導課から配布された相談機関の一覧表を全校配布しました。学校だよりの裏面に印刷し、子どもたちだけでなく、保護者にも情報が届くようにしました。	・4月、7月、8月、12月、3月に町田市教育委員会指導課から相談機関の一覧表を全校配布しました。学校だよりや長期休業中の生活についてのプリントなどに印刷し、子どもたちだけでなく、保護者にも情報が届くようにしました。また、子どもたちに貸与しているタブレット端末に、相談窓口が掲載されているサイトをブックマーク登録し、子どもたちに周知しました。
関連-地域-2-⑦	校内委員会	スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーと連携し、児童・生徒の生活の様子等について確認し、どう児童生徒を支援していくかの話し合いを行っています。児童生徒の状況によっては、児童相談所、教育相談所、警察署、子ども家庭支援センター等とも連携を取り合っています。	・学校ではスクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーと連携し、児童・生徒の生活の様子等について確認し、どう児童生徒を支援していくかの話し合いを行っています。 ・児童生徒の状況によっては、児童相談所、教育相談所、警察署、子ども家庭支援センター等とも連携を取り、対応しています。
関連-地域-2-⑧	生活指導集会	生活指導集会に取り組み、気になる児童の様子等を話し合いの場に出して、情報交換をしています。	・各学校で設置されている生活指導担当の教員やスクールカウンセラーによる会議で、気になる児童の様子等について、情報交換を行い、教員間で共通理解を図っています。
主な取組2-③-②	【新】SOSの出し方に関する教育の推進事業（学校教育部指導課）	授業においてSOSの出し方に関する教育を1時間、教育課程に位置付けます。	長期休業日前に1単位時間を活用し、DVD教材「SOSの出し方に関する教育を推進するための指導資料」などを使用した授業を実施しました。
主な取組2-③-②	ゲートキーパー養成講座【教員職向け】（学校教育部指導課・健康推進課）	職員向けのゲートキーパー養成講座を実施します。	・7月21日に若手教員育成研修（1年次）において、ゲートキーパー研修を実施しました。 ・2月に管理職、生活指導担当、養護教諭等、受講を希望する教員（各校1名以上）をを対象にした講義を実施する予定です。

● 指導課2/2

2024年度取り組み予定（まちだ健康づくり推進プラン24-31に基づく）

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の具体的な事業予定
3	ゲートキーパー養成講座の実施	ゲートキーパーの役割を理解し、その対処方法を学ぶため、ゲートキーパー養成講座を対象者のニーズや段階に合わせて、「市民向け」「地域ネットワーク向け」「教職員向け」「専門職向け兼フォローアップ向け」と分けて開催します。	・2月に管理職、生活指導担当、養護教諭を象にした講義を実施します。
27	小中学校での生活指導部会等の実施	生活指導部会等に取り組み、気になる児童の様子等について情報交換を行います。	・各学校で設置されている生活指導部会やスクールカウンセラーを交えた特別支援校内委員会等で気になる児童の様子等について、情報交換を行い、教員間で共通理解を図ります。
28	小中学校におけるSOSの出し方に関する教育の推進事業	授業においてSOSの出し方に関する教育を1時間、教育課程に位置付けます。	長期休業日前に1単位時間を活用し、DVD教材「SOSの出し方に関する教育を推進するための指導資料」などを使用した授業を実施します。
29	小中学校における心のアンケートの実施	いじめ防止のためのアンケートを、小中学校全校で月に一度行います。悩みを抱えている子どもがいた場合は、必要に応じて担任等が聞き取り、スクールカウンセラー*につなぎます。	・「心のアンケート」を、小中学校全校で月に一度実施します。 ・「心のアンケートチェックリスト」と「いじめ・虐待防止等のチェックリスト」をそれぞれ小中学校全校に送付し、校長会等で周知後、全校で実施します。 ・学校では心のアンケートで気になる児童・生徒などに対して主に担任が聞き取りを行い、各学校に設置している学校いじめ対応チームで月に一度情報共有をし、必要に応じてスクールカウンセラー等につなぐなど事案に応じた対応を行います。
30	子どもたちの見守り活動	登校時のあいさつ運動や休み時間の見守り、部活動の顧問による下校指導を行い、子どもたちの変化に少しでも早く気づくように取り組んでいます。子どもの状態によって、その様子を担任に伝え、気になる場合は家庭に連絡します。	・各学校が登校時のあいさつ運動や10分休み及び昼休みの時間の見守り、部活動の顧問による下校指導等を通し、日常の学校生活の中で子どもたちの変化を気づけるよう取り組みます。 ・日常の学校生活の中で他の教員が子どもの様子で気になる点を担任に伝えるなど教員間で共有しています。
31	相談機関の一覧表配布「TOKYOほっとメッセージチャンネル」及び「あなたのいばしょ」の活用	長期休業前に、相談機関の一覧表を全校配布します。また、児童・生徒に貸与しているタブレット端末に、不安や悩みについて相談できる「TOKYOほっとメッセージチャンネル」及び「あなたのいばしょ」をブックマークに登録し、児童・生徒がすぐに活用できるよう周知します。	・4月と7月に町田市教育委員会指導課から相談機関の一覧表を全校配布します。学校だよりや長期休業中の生活についてのプリントなどに印刷し、子どもたちだけでなく、保護者にも情報が届くようにします。また、子どもたちに貸与しているタブレット端末に、相談窓口が掲載されているサイトをブックマーク登録し、子どもたちに周知します。

● 生涯学習センター

2023年度取り組み実績（町田市自殺対策計画に基づく）

町田市自殺対策計画の事業番号	取り組み事業	内容	2023年度の実績内容
関連-町田市-1-⑬	まちだ市民大学HATS事業	まちだ市民大学HATSで開催する講座の中で、自殺対策やこころの健康に関連する講義を取り入れます。	”こころ”と”からだ”の健康学講座（前期）で、こころの健康について学ぶ講座を実施した。また、人間関係学講座（後期）で、インターネット上にあふれる情報の危うさと、誰もが加害者・被害者に成り得る危険性を学ぶ講座を実施した。

2024年度取り組み予定（まちだ健康づくり推進プラン24-31に基づく）

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績内容
14	健康づくりに関する講座の実施(再掲)	健康づくりやこころの健康に関連するテーマの講座を実施し、健康づくりの意識向上を図ります。	引き続き“こころ”と”からだ”の健康学講座や人間関係学講座等において、健康づくりやこころの健康に関連する学習機会を設けます。

● 市民病院地域医療支援センター

2023年度取り組み実績（町田市自殺対策計画に基づく）

町田市自殺対策計画の事業番号	取り組み事業	内容	2023年度の実績
主な取組1-(2)-④	病院運営事業 【ゲートキーパー養成講座・専門職向け】	自殺未遂者や自殺リスクを抱えた人への医療・社会的側面からの支援を行います。退院支援にあたって、関係機関との連携の充実を図り、地域全体でサポートを行う上で、切れ目のない支援をおこなっていきます。救急医療対策事業として、通常時間外で応急処置が必要な方の中には、自殺リスクに関わる問題を抱えているケースも想定され、必要な支援先につなぐ等の対応をとるなど、自殺対策と連動させることでより効果的な支援になり得ます。	自殺リスクを抱えている方に対して、必要な支援を行っています。

2024年度取り組み予定（まちだ健康づくり推進プラン24-31に基づく）

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の具体的な事業予定
17	自殺未遂者や自殺リスクを抱えた人への支援事業	自殺未遂者や自殺リスクを抱えた人への医療・社会的側面から支援を行います。退院支援にあたって、地域全体でサポートを行うため、関係機関との連携の充実を図り、切れ目のない支援を行います。救急医療対策事業として、通常時間外で応急処置が必要な人の中には自殺リスクに関わる問題を抱えていることも想定され、必要な支援先につなぐ等の対応をとるなど、自殺対策と連動させることでより効果的な支援を行います。	自殺未遂者や自殺リスクを抱えている方に対し、早急に必要な支援機関へ繋ぐ対応を行う。